



2023-2024 年度
3月号
NO. 412

強調月間

C S
Green Program
ワイズメネット

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL 03-3615-5565

国際会長：ウルリック・ラウリドセン(デンマーク) 主題「輝かそう あなたの光を」

アジア太平洋地域会長：利根川恵子(川越) 主題「変革のための光となろう」

東日本区理事：山田公平(宇都宮)

主題：「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、地震と喜びを感じる機会を！」

関東東部部長：長尾昌男(千葉ウエスト) 主題：「親睦を糧に、クラブライフの充実」

東京ひがしクラブ会長：金丸満雄 主題「円やかに！クラブライフを楽しもう！！」

3月例会

と き 2024 年 3 月 10 日 (日)
12 時 30 分より

ところ 門前仲町「Cerdi (チェルディ)」
江東区門前仲町 2-3-13

※3 月例会は、ピースウォークのあと昼食
を食べ行きます。

★ピースウォーク

富岡八幡宮鳥居前 9 時集合

9 時 30 分受付、10 時よりウォーク。

★今月の誕生日

須田哲史メン (22日)

斉藤容子メイト (15日)



☆ 今月の聖句 ☆

『わたしとあなたが取り決めたこの事については、
主がとこしえにあなたとわたしとの間におられ
る。』 一サムエル記上 20 章 23 節一



2023-2024 年度 ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区

関東東部 EMCを考える集い

～E:笑顔で、M:もっと、C:クラブ活動を！～

関東東部の「EMCを考える集い」は、コロナ禍のため過去の2回はZoom開催でしたが、今年度は「親睦を糧に、クラブライフの充実」の部長主題に添いリアル開催とします。関東東部の皆様におかれましては、役員の皆様だけでなく、多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。なお、他部の皆様もオブザーバーとしてご参加いただければ幸いです。

みんなで、「EMC」を考えましょう!! 2024年2月3日 関東東部 部長 長尾昌男

1. 日 時 2024 年 4 月 6 日 (土) 14:00～17:00

2. 場 所 東陽町コミュニティセンターYMCAホール (リアル開催です)

3. プログラム <司会：会員増強事業主査 大澤 和子>

- (1) 開会挨拶 部長 長尾 昌男
- (2) 参加者紹介 司会者
- (3) 関東東部におけるEMCの現状 会員増強事業主査 大澤 和子
- (4) 各クラブ取り組みの「EMC活動」の報告 各クラブの代表者
- (5) 新入会員の入会の動機と感想 4名の新入会員

	新入会員名	クラブ名	入会日		新入会員名	クラブ名	入会日
①	小林恵子さん	所沢	2022.1.16	③	田島和子さん	東京ひがし	2023.4.13
②	滝沢圭太さん	東京江東	2022.9.15	④	池田信成さん	千葉	2023.5.13

- (6) グループの話し合い <各クラブと新入会員の報告を受けて> 全員
- (7) まとめ① 話し合いグループの取りまとめ者
- (8) まとめ② 直前会員増強事業主査 金丸 満雄
- (9) 閉会挨拶 次期部長 山本剛史郎

◇ 集合写真 ◇ 懇親会 (会費3千円) <希望者> (17時～19時)

場所：まぐろダイニング美蔵 ホテルルートインGrand 東京東陽町店

参加方法

- (1) 関東東部の皆様は、参加者を出来る限りクラブ単位でまとめてお申込みください。
- (2) オブザーバーの方 (関東東部以外の皆様等) も参考までにお申込みください。
- (3) お申し込みは、2月末日までお願い致します。 (別紙「参加申込書」)
- (4) 当日の参加も可能です。
- (5) 問合せは、以下にお願い致します。
< 会員増強事業主査 大澤和子 090-4835-0233 osawakazuko@yahoo.co.jp >

2月例会

出席者 8 名 メイキャフ 名
ひがし出席数 8 名 ゲスト 名
在籍数 13 名
(広義会員 3 名)

ひがし会員出席率 80%

スマイル

2023-2024 年度
2月 7,600 円

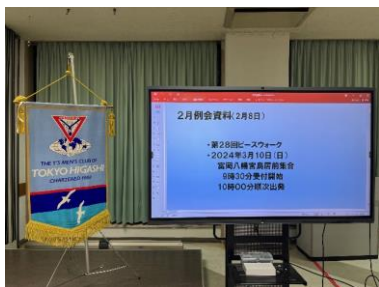
累計 31,500 円

2023-2024 年度役員

会 長 金丸満雄
副会長 鮎澤正和
書 記 高野真治
会 計 野本多美子
担当主事 沖 利柯

2月例会報告

2月例会(TOF)は、8日(木)18時30分開会した。TOFにより食事なしで行われ、メインプログラムは第28回ピースウォークの準備として、当日のコースをパワーポイントより辿った。今回は9ヶ所の慰霊碑を巡るコース。途中何ヶ所ある名所も確認し余裕があれば説明する。参加者も高齢者が多くなり、休憩時に様子を見て途中コース変更も考えることなど確認した。続いて、次期クラブ役員を承認し最後にスマイルを行い終了した。



陽春の集い

2月17日(土)、毎年行われている陽春の集いが開催された。近隣地域の東陽1丁目、2丁目の高齢者を中心に100余名が参加された。開会の12時30分前から列ができる人気の集い。先ずは、恒例のつき立て餅のお雑煮を食べ、食事後はお馴染みのハッピーブラザーズの歌とお喋りで楽しみ、閉会の挨拶の後のし餅のお土産が手渡され皆さん笑顔で帰られた。

当日、ボランティア参加で餅つき手の予定だった、若手会員や学生が急遽都合が悪くなり、老体に鞭を打ち久しぶりに杵を振る羽目となった。飛び入り助っ人も登場し、20キロのもち米を無事つき上げた。

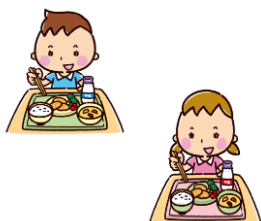
(出席者：沖、金丸、田島、千代、野澤)



助っ人登場！

下町子どもダイニング

2月メニューは、おでん、炊き込みご飯、ポテトサラダ、スイーツはリンゴグラッセ&みかんとジュース。ボランティア6名により、鶏肉と野菜等を刻み炊き込みご飯の調理、そして、おでん材料を煮込みポテトサラダを作り85名分の支度が完了。今月も企業からの食材支援、そして豊洲青果市場からも、たくさんの野菜と果物の支援がありメニューに活用された。



YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

能登半島地震支援活動

輪島市町野町にある避難所(町野小学校・東陽中学校)の運営サポートを行っています。常駐スタッフ1名の他、約1週間交替でスタッフ2名ずつを派遣し、避難所の受付業務をはじめ、被災者の避難所生活をサポートする様々な業務にあたっています。当初2月末までを予定していましたが、再要請を受けて3月末まで延長することになりました。また、1月5日から開始した「能登半島地震緊急支援募金」は2月20日現在、6,528,388円が寄せられています。これまでに募金を用いて電子レンジ、電気ポット、トースター、掃除機、清掃用品、スリッパ、下着などの支援物資を避難所に届けた他、募金は全国のYMCAが協力して展開する支援活動のために引き続き用いさせていただきます。ご協力有難うございます。

ロシアスフォーラム2023

2月17日に、佐渡加奈子氏(認定NPO法人カタリバ アダチベース拠点責任者/東京YMCA評議員)を講師に、山手センター及びオンラインで開催され、会員、リーダーOBOG、職員他、100名を越える参加がありました。「今を生きる子ども、若者たち」をテーマに、困難を抱える10代の子どもの事例や、カタリバの取り組みが紹介され、またYMCAとして何ができるのかを考える機会になりました。また当日会場では、能登半島地震被災者支援として、石川県の物産品を販売もしました。

東陽町ピンクシャツウィーク

2月22日~29日をピンクシャツウィークとし、いじめ反対運動を実施しました。お互いの違いを認め合うことの大切さをテーマにした絵本「チクチク ふわふわ」



を展示し子どもたちに自分が人から言われて嬉しい「ふわふわ言葉」を考え、大きなシャツの絵に貼ってもらいました。「いつも一緒だよ」「大好き」「ありがとう」などのピンクのハートがシャツを埋め尽くし、ピンクのシャツが完成しました。

第11回平和展「東京大空襲体験絵画展」

3月10日の東京大空襲の体験絵画展を3月4日~11日までロビーで開催しています。いのち、平和の大切さを訴えるこの平和展。今年は戦後79年を迎えました。